



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 タチエス

コード番号 7239 URL <http://www.tachi-s.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中山 太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長

(氏名) 野上 義之

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日

配当支払開始予定日

TEL 042-546-8117

平成27年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	132,772	12.9	1,548	—	2,207	92.5	△221	—
27年3月期第2四半期	117,617	14.3	△594	—	1,146	△11.2	84	△88.8

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 958百万円 (△60.8%) 27年3月期第2四半期 2,447百万円 (△48.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△6.24	—
27年3月期第2四半期	2.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
28年3月期第2四半期	167,162		88,892		50.6
27年3月期	162,287		89,289		52.4

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 84,520百万円 27年3月期 85,110百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
28年3月期	—	8.00			
28年3月期(予想)			—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	281,000	12.0	6,800	306.6	7,500	62.5	2,450	177.6	69.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記情報)に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	36,442,846 株	27年3月期	36,442,846 株
28年3月期2Q	1,004,491 株	27年3月期	1,004,371 株
28年3月期2Q	35,438,389 株	27年3月期2Q	36,439,004 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府と日銀による経済政策、金融緩和政策の効果や、円安などの影響により、輸出企業を中心に収益の改善が見られるなど、緩やかな回復基調ではあるものの、個人消費では、消費税増税後の落ち込みから、未だ勢いに欠ける状況が続いております。また、海外におきましては、米国経済は個人消費の回復により堅調を維持しておりますが、東南アジアやブラジル経済の長期低迷、及び中国経済の成長鈍化などもあり、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループが関連する自動車業界におきましては、国内の販売台数は低水準で推移しており、軽自動車税増税の影響による販売減少が依然として続いております。海外におきましては、東南アジア、ブラジル市場で低迷が長引き、中国市場で成長が鈍化しておりますが、北米市場などの需要は堅調に推移しております。

このような経営環境のもと、当第2四半期連結累計期間における業績は、国内販売は減少したものの、中南米及び中国での販売増加、また、ドル高による円換算額増加等により、売上高は1,327億7千2百万円（前年同四半期比12.9%増）となりました。利益面につきましては、海外での売上高増加による利益貢献等により、営業利益は15億4千8百万円（前年同四半期は営業損失5億9千4百万円）となりましたが、新興国通貨安による為替差損の発生等により、経常利益は22億7百万円（前年同四半期比92.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純損失では、2億2千1百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益8千4百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①日 本

自動車需要の減少により、売上高は528億1千5百万円（前年同四半期比8.7%減）、営業損失は5億2千2百万円（前年同四半期は営業損失6億7千4百万円）となりました。

②北 米

堅調な自動車需要や為替変動による円換算額増加等により、売上高は251億3百万円（前年同四半期比8.4%増）、営業利益は10億2千万円（前年同四半期比12.4%増）となりました。

③中 南 米

新規受注車種の販売増加等により、売上高は321億1千1百万円（前年同四半期比35.0%増）となりましたが、為替変動等により仕入価格が上がり、営業損失は5億1千6百万円（前年同四半期は営業損失3億1千4百万円）となりました。

④欧 州

売上高は2億2千万円（前年同四半期比14.9%増）、営業損失は1億7千8百万円（前年同四半期は営業損失9千3百万円）となりました。

⑤中 国

新規受注車種の販売増加や為替変動による円換算額増加等により、売上高は206億2千4百万円（前年同四半期比82.4%増）、営業利益は17億3千9百万円（前年同四半期は営業損失2億9千5百万円）となりました。

⑥東南アジア

売上高は18億9千6百万円（前年同四半期比43.3%増）、営業利益は6千3百万円（前年同四半期は営業損失1億2千3百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、1,671億6千2百万円と前連結会計年度末に比べ48億7千5百万円増加しました。これは主に、現金及び預金が30億1百万円、受取手形及び売掛金が25億6千4百万円増加したものの、投資有価証券が7億9千8百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、782億6千9百万円と前連結会計年度末に比べ52億7千2百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金が45億2千2百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、888億9千2百万円と前連結会計年度末に比べ3億9千7百万円減少しました。これは主に、資本剰余金が2億7千8百万円、利益剰余金が5億4千2百万円、その他有価証券評価差額金が3億8千2百万円それぞれ減少したものの、為替換算調整勘定が6億2千3百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、中南米及び中国において引き続き販売が堅調ではありますが、国内販売における車種構成の変化、また中南米での為替変動による影響の回復に、なお時間を要することが懸念されます。このような状況を踏まえ、平成27年5月13日に公表いたしました通期の連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

平成28年3月期通期連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	282,000	6,000	8,500	3,400	95.94
今回発表予想(B)	281,000	6,800	7,500	2,450	69.13
増減額(B-A)	△1,000	800	△1,000	△950	
増減率(%)	△0.4	13.3	△11.8	△27.9	
(ご参考) 前期実績 (平成27年3月期)	250,940	1,672	4,615	882	24.27

(注1) 通期予想の前提となる主な為替レートは、1米ドル=120円、1メキシコペソ=8円、1ユーロ=130円、1中国人民元=18.5円であります。

(注2) 上記の業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の資本剰余金が2億7千8百万円減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,683	34,684
受取手形及び売掛金	37,788	40,353
有価証券	186	186
商品及び製品	1,812	1,880
仕掛品	816	772
原材料及び貯蔵品	9,302	11,590
その他	8,312	5,814
貸倒引当金	△30	△30
流動資産合計	89,871	95,251
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,066	11,809
機械装置及び運搬具(純額)	11,964	12,828
その他(純額)	12,389	12,018
有形固定資産合計	36,419	36,656
無形固定資産		
のれん	115	101
その他	1,000	1,048
無形固定資産合計	1,115	1,149
投資その他の資産		
投資有価証券	27,508	26,710
その他	7,379	7,403
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	34,880	34,105
固定資産合計	72,415	71,911
資産合計	162,287	167,162

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,573	44,095
短期借入金	2,005	5,597
未払法人税等	1,970	1,115
役員賞与引当金	50	-
その他	16,512	17,907
流動負債合計	60,112	68,715
固定負債		
長期借入金	6,500	3,500
役員退職慰労引当金	13	9
退職給付に係る負債	520	432
その他	5,850	5,612
固定負債合計	12,884	9,554
負債合計	72,997	78,269
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,040	9,040
資本剰余金	9,529	9,250
利益剰余金	52,499	51,957
自己株式	△1,440	△1,441
株主資本合計	69,628	68,807
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,832	4,450
為替換算調整勘定	10,466	11,090
退職給付に係る調整累計額	182	172
その他の包括利益累計額合計	15,482	15,713
非支配株主持分	4,178	4,372
純資産合計	89,289	88,892
負債純資産合計	162,287	167,162

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	117,617	132,772
売上原価	110,267	123,049
売上総利益	7,350	9,722
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	1,911	2,202
発送運賃	843	1,030
その他	5,189	4,941
販売費及び一般管理費合計	7,944	8,174
営業利益又は営業損失(△)	△594	1,548
営業外収益		
受取利息	91	127
受取配当金	110	140
持分法による投資利益	1,107	1,143
為替差益	336	-
雑収入	142	134
営業外収益合計	1,787	1,546
営業外費用		
支払利息	44	66
為替差損	-	804
雑支出	2	15
営業外費用合計	46	886
経常利益	1,146	2,207
特別利益		
固定資産売却益	6	1
関係会社株式売却益	286	-
負ののれん発生益	0	-
特別利益合計	292	1
特別損失		
固定資産処分損	27	9
関係会社出資金評価損	68	31
特別損失合計	95	41
税金等調整前四半期純利益	1,343	2,167
法人税、住民税及び事業税	1,150	1,222
法人税等調整額	△149	259
法人税等合計	1,001	1,482
四半期純利益	342	685
非支配株主に帰属する四半期純利益	258	906
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	84	△221

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	342	685
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,174	△382
為替換算調整勘定	506	730
退職給付に係る調整額	△4	△22
持分法適用会社に対する持分相当額	427	△52
その他の包括利益合計	2,104	272
四半期包括利益	2,447	958
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,189	10
非支配株主に係る四半期包括利益	258	948

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,343	2,167
減価償却費	1,919	2,451
のれん償却額	14	14
貸倒引当金の増減額(△は減少)	16	0
受取利息及び受取配当金	△201	△268
支払利息	44	66
持分法による投資損益(△は益)	△1,107	△1,143
固定資産処分損益(△は益)	21	8
関係会社株式売却損益(△は益)	△286	-
売上債権の増減額(△は増加)	2,497	△1,883
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,204	△2,201
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,706	4,051
その他	3,036	2,918
小計	2,388	6,181
利息及び配当金の受取額	1,322	946
利息の支払額	△30	△31
法人税等の支払額	△1,556	△1,585
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,124	5,510
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	△1,464
有価証券の純増減額(△は増加)	△0	△0
有形固定資産の取得による支出	△2,135	△2,246
有形固定資産の売却による収入	167	44
投資有価証券の取得による支出	△18	△19
投資有価証券の売却による収入	-	290
子会社出資金の取得による支出	△82	-
関係会社株式の取得による支出	-	△198
関係会社株式の売却による収入	1,558	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	1,015	-
その他	△206	△206
投資活動によるキャッシュ・フロー	297	△3,800
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,170	524
長期借入れによる収入	3	-
自己株式の取得による支出	△0	△0
非支配株主への払戻による支出	△1,051	-
非支配株主への配当金の支払額	△251	△755
配当金の支払額	△327	△283
その他	△189	△187
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,987	△702
現金及び現金同等物に係る換算差額	△342	544
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△909	1,552
現金及び現金同等物の期首残高	32,556	31,682
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,164	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	32,811	33,234

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」等を適用しております。これに伴う影響は、「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」に記載のとおりであります。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	日 本	北 米	中 南 米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
外部顧客 への売上高	57,868	23,150	23,777	192	11,305	1,323	117,617	—	117,617
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,801	415	1,876	127	6,743	4	10,969	△10,969	—
計	59,670	23,565	25,654	319	18,048	1,328	128,586	△10,969	117,617
セグメント利益 又は損失(△)	△674	908	△314	△93	△295	△123	△592	△1	△594

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	日 本	北 米	中 南 米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
外部顧客 への売上高	52,815	25,103	32,111	220	20,624	1,896	132,772	—	132,772
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,309	430	1,976	220	6,150	218	11,305	△11,305	—
計	55,125	25,533	34,087	441	26,774	2,115	144,077	△11,305	132,772
セグメント利益 又は損失(△)	△522	1,020	△516	△178	1,739	63	1,606	△58	1,548

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。